



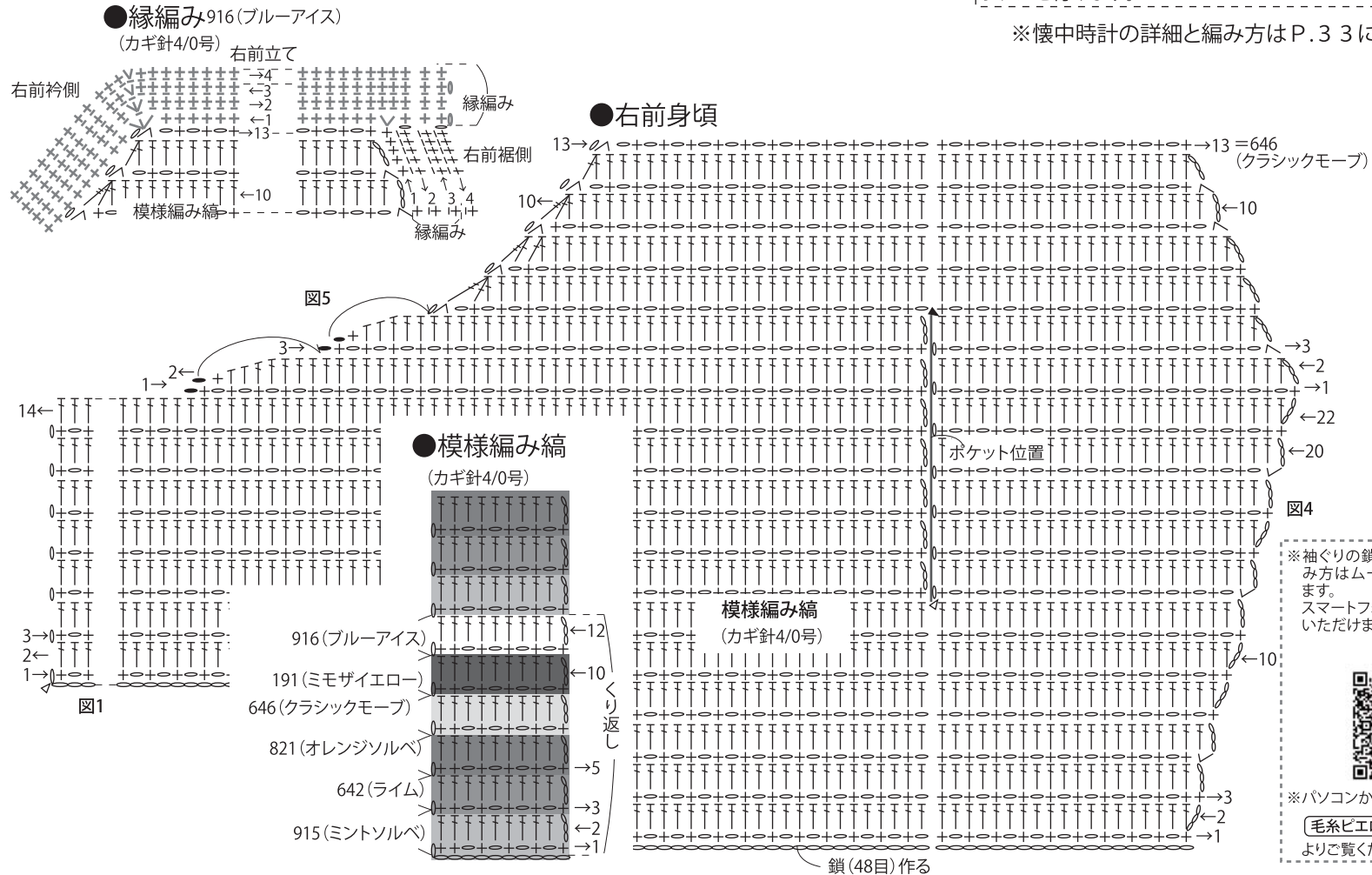
2 1.ポケット付きベスト(男女兼用)

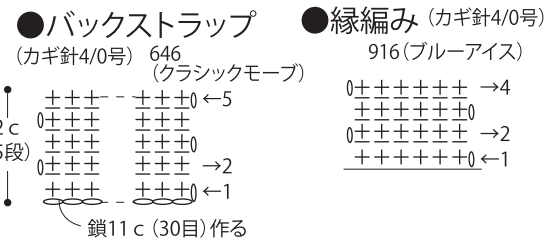
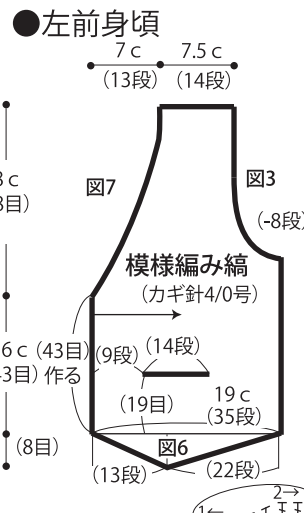
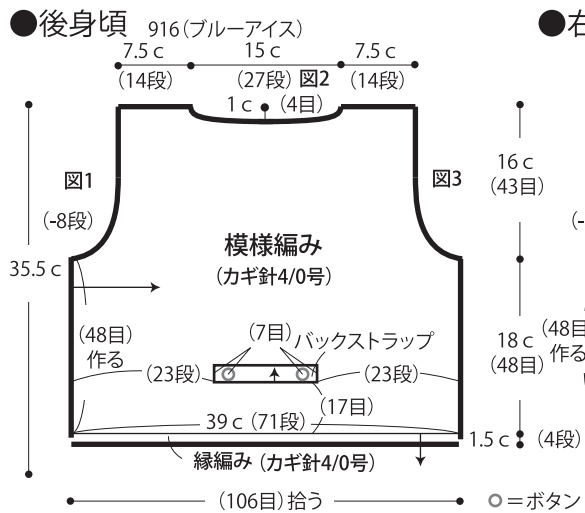
2 6 ページの作品

- 用意する毛糸(商品番号・色番号/商品名/数量)
 695-191・642・821・915/Cotton soft(コットンソフト) (50g玉巻)/各15g
 695-646/Cotton soft(コットンソフト) (50g玉巻)/20g
 695-916/Cotton soft(コットンソフト) (50g玉巻)/120g
- 使用針・用具
 カギ針4/0号、ボタン・・・A-433直径12mm6個
- 出来上り寸法
 胸囲78.5cm 背肩幅33cm 着丈35.5cm
- ゲージ(10cm平方)
 模様編み 27目×18段

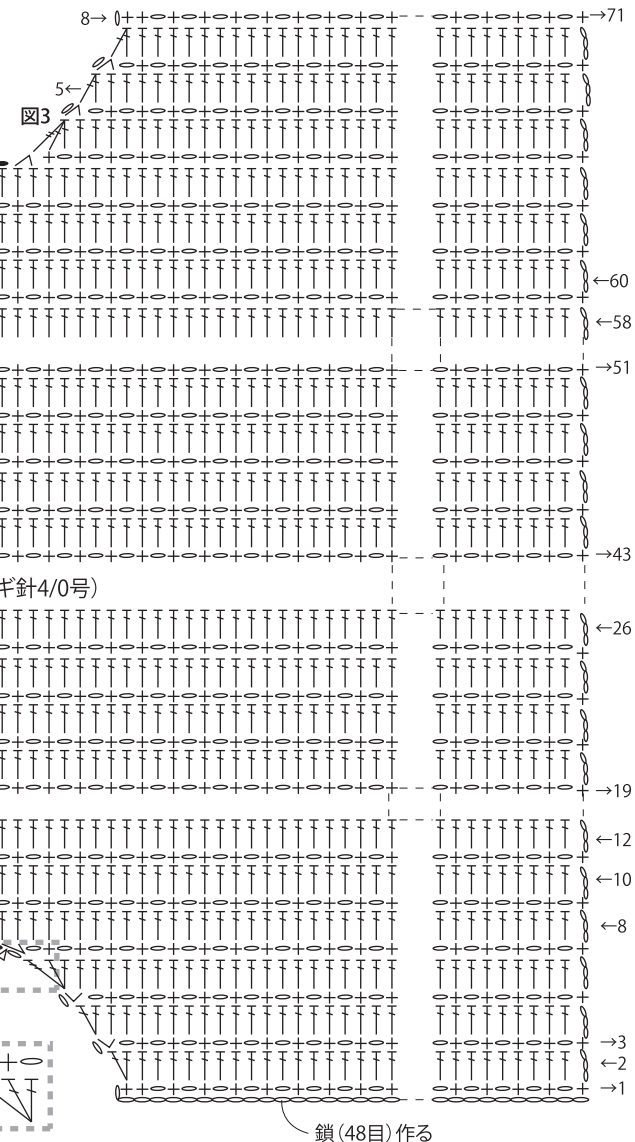
- 編み方ポイント
 後身頃・・・共鎖の作り目を作り、模様編みで脇から編みます。後身頃の左袖ぐりは別に編んでおいた鎖より目を拾って編みます。
 前身頃・・・共鎖の作り目を作り、模様編みで編みます。右前身頃の袖ぐり、左前身頃の衿ぐりは別に編んでおいた鎖より目を拾って編みます。右身頃は脇から左身頃は前中心から編みます。ポケット位置は身頃の上下に分けて14段編み、次からは続けて編みます。
 まとめ・・・脇を鎖はぎ、肩を鎖とじします。袖ぐりから目を拾い縁編みを輪の往復編みで編みます。裾から目を拾い縁編みを編みます。裾の縁編みの段と前立て、衿ぐりから目を拾い、縁編みを編みます。左前立てにボタンホールを作ります。ポケット口と裏を編み、巻きかがりで付けます。バックストラップを編み、指定の位置に付けます。ボタンを付けます。

※懐中時計の詳細と編み方はP.33に掲載しています。

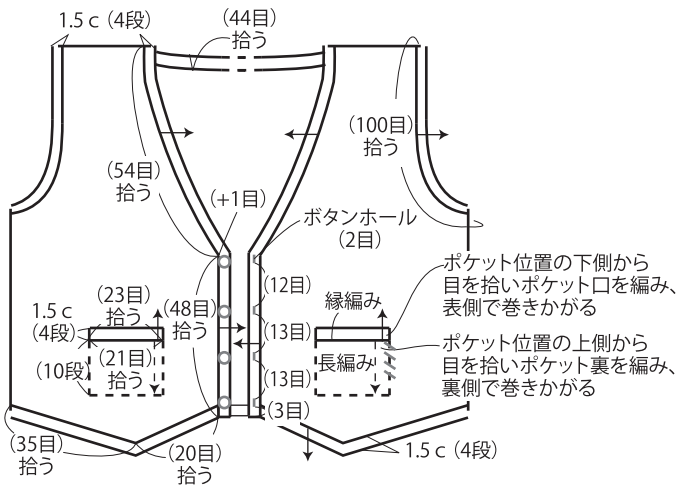




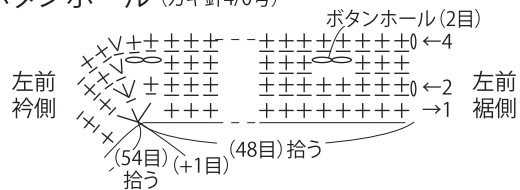
●後身頃 916(ブルーアイス)



●袖ぐり・裾・衿ぐり前立ての縁編みとポケット 916(ブルーアイス) (カギ針4/0号)



●ボタンホール (カギ針4/0号)

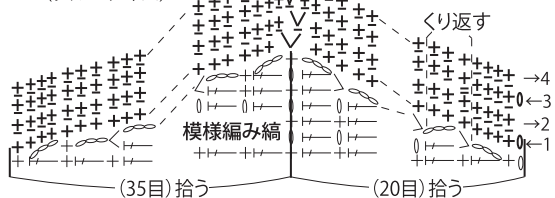


◁ =糸をつける
◀ =糸を切る

●左前身頃裾の縁編み

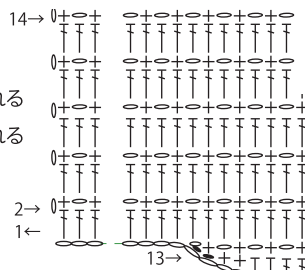
(カギ針4/0号)

916(ブルーアイス)



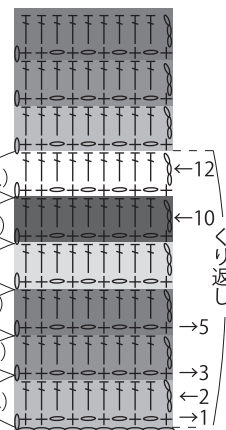
※右前身頃裾は左前身頃裾と対称に編みます。

- ◁ =糸をつける
- ◄ =糸を切る
- ± =うね編み目
- ∨ =細編み2目編み入れる
- ∇ =細編み3目編み入れる



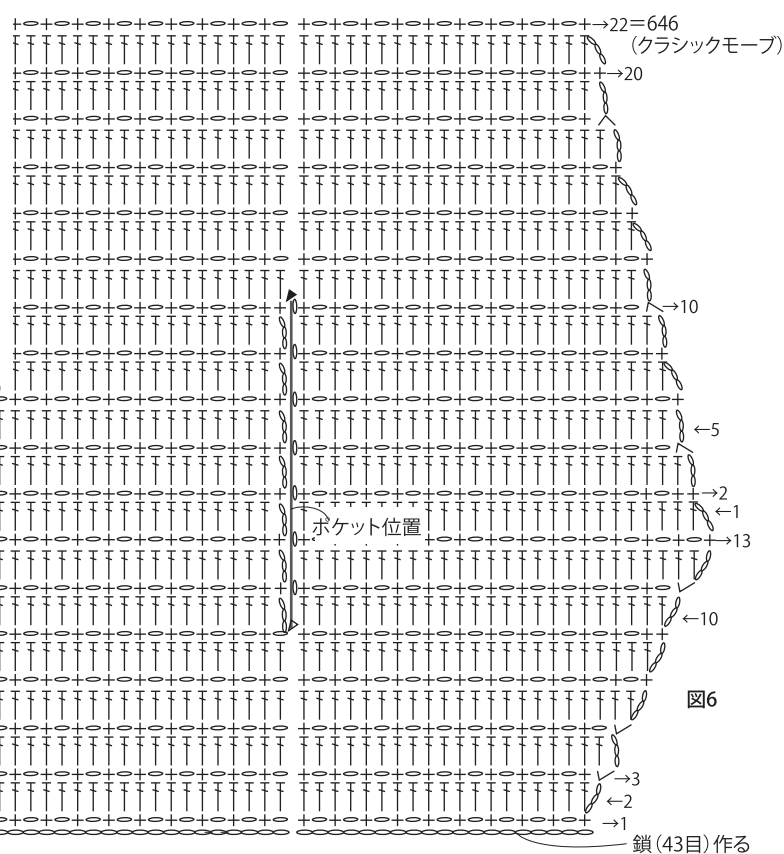
●模様編み縞 (カギ針4/0号)

- 916(ブルーアイス)
- 191(ミモザイエロー)
- 646(クラシックモーブ)
- 821(オレンジソルベ)
- 642(ライム)
- 915(ミントソルベ)



模様編み縞

●左前身頃 (カギ針4/0号)



懐中時計

●用意する毛糸 (商品番号一色番号/商品名/数量)

695-646・821/Cotton soft (コットンソフト) (50g玉巻)/少量

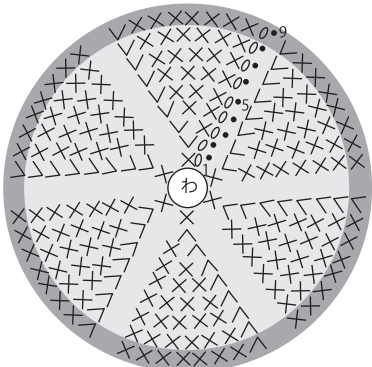
695-916/Cotton soft (コットンソフト) (50g玉巻)/5g

48-5401/スタンダード (50gコーン巻)/少量

●使用針・用具

カギ針4/0号、ボタン A-433...直径12mm1個、
ビーズ直径5mm1個、テクノロート11cm

●本体 (カギ針4/0号)



段数 目数

9	54 (+6目)
8	48
7	42
5	36
4	30
3	24
2	12
1	6

每段(+6目)

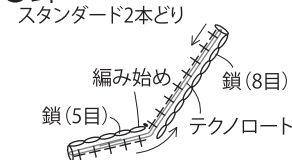
(わの中に6目編み入れる)

●編み方ポイント

本体...わの作り目を作り、細編みで増目をして編みます。8段めまでを2枚編み、外表に合わせ糸を替え、細編みで編みとじます。

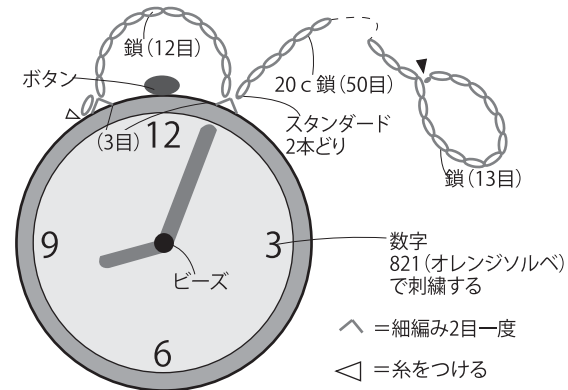
まとめ...針はテクノロートを細編みで編みくります。本体の中心にビーズで縫い止めます。本体に数字の刺繍をして、ボタンを付け、鎖を編み付けます。

●針 (カギ針4/0号)



※スタンダードの代わりにはゴールドラメ糸を使用して下さい。

●まとめ



- ∧ =細編み2目一度
- ◁ =糸をつける
- ◄ =糸を切る

★ゲージは編み手により異なります。ゲージが合わない場合は、針の号数を変えて編んでください。又はゲージを取り直して編んでください。